

## 第2回 玉名市都市計画マスタープラン策定委員会 議事概要

### (1) 策定委員会概要

日時	平成24年8月29日(水) 午前10時～
場所	市役所本庁3F 第一委員会室
出席者	<p>委員長：西島 衛治（九州看護福祉大学教授）          副委員長：秋元 一秀（崇城大学准教授）          委員：羽山 眞澄（熊本県建築士会あらたま支部代表）                  東 令佐（玉名市農業委員会会長）                  松本 重美（玉名市議会建設委員長）                  荒木 信義（玉名商工会議所会頭）                  西村 敏男（玉名市商工会会長）                  谷口 強（玉名市社会福祉協議会事務局長）                  東 隆夫（玉名市区長会協議会会長）                  徳村 美佳（男女共同参画社会づくり地域リーダー）                  境 あゆり（JAたまな女性部横島支部長）                  井田 浩一（玉名警察署交通課長）                  清田 伸也（有明広域行政事務組合消防本部 玉名消防署長）                  村山 栄一（熊本県玉名地域振興局長）                  ※福本久美子委員（九州看護福祉大学教授）は欠席</p> <p>事務局：坂口建設部長                  三次課長、松野課長補佐、神永係長、森田主査、森川主任（都市計画課）</p> <p>コンサル：福満、松島、野呂（玉野総合コンサルタント株式会社）                  ※他、熊本県玉名地域振興局1名、熊本日日新聞社1名</p> <p style="text-align: right;">※敬称略</p> <p style="text-align: center;"><b>計 25名（部会メンバー14名、事務局6名、コンサル3名、他2名）</b></p>
会次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 新委員紹介</li> <li>3 委員長挨拶</li> <li>4 報告事項              （報告1）市民アンケート結果(修正)について              （報告2）第1回策定委員会について</li> <li>5 議事              （議題1）都市づくりの課題と方針について              （議題2）将来都市構造図について</li> <li>6 その他</li> <li>7 閉会</li> </ol>

(2) 主な意見及び質疑応答

● (報告1) 市民アンケート結果、(報告2) 第1回策定委員会について

NO	質 疑 ・ 意 見	回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内を循環する道路として、南回りバイパス構想を入れてほしい。また、実現に向けて、県への要望も続けてほしい。</li> </ul>	<p>➢ 本計画の目標期間が20年間であることから、実現性を検討した結果、記載していない。(事務局)</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道208号バイパスより南側に路線を延ばす計画はあるのか。</li> </ul>	<p>➢ 玉名立花線のことを指しているかと思うが、現在、県の方で検討中であると聞いている。(事務局)</p> <p>➢ 玉名立花線を南に延ばせば、国道208号や高瀬とつながるが、高瀬商店街は道路拡幅が大変難しいため、別ルートも含めてもう少し考える必要がある。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>新玉名駅前に第2駐車場の整備を計画してほしい。先般開催された市議会では、整備計画が否決されたが、長期的な視点で必要である。</li> <li>現在の駐車場は、周辺市町からの利用者が多く、朝から満車となっているため、昼以降に利用したくても駐車スペースがない。駐車場利用が無料というのは、新玉名駅へ人を呼び込む一つの利点となっている。</li> </ul>	<p>➢ 第2駐車場整備については、当面様子を見てからと考えており、現在、調査は継続して行っており、課題を整理した上で、今後検討していく。(事務局)</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>新玉名駅前の駐車場が無料という理由で遠方からも利用する人が多く、その際に温泉利用や観光が期待できる。有料にすれば利用が減ってしまうので、駐車場の無料化は続けてほしい。</li> <li>無料という利点を活かしつつ、利用しやすいように対策をすべきである。</li> </ul>	<p>➢ 当面は無料化を継続する意向である。(事務局)</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場への長期停留車への対応はどうか。</li> </ul>	<p>➢ ゲートや繁忙期の誘導員配置など、もう少し検証しながら具体的な方法等を検討していく。(事務局)</p>

● (議題1) 都市づくりの課題と方針、(議題2) 将来都市構造図について

NO	質 疑 ・ 意 見	回 答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>JR鹿児島本線の駅(肥後伊倉駅、大野下駅)について、コンパクトシティ及び定住化(熊本市のベッドタウン等として)、また将来的なアクセス改善等の観点で駅前開発が見直されていることから、JR玉名駅以外にこれらの駅も拠点として設定したらどうか。</li> </ul>	<p>➢ 今後の人口減少に対する定住化施策及び交通利便性の向上等については、関係課と調整の上、検討していきたい。(事務局)</p>

NO	質 疑 ・ 意 見	回 答
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市は“県北の都”と位置づけられているが、文化や遊び、エンターテインメント的なものが少ないように思う。買い物と遊びが同時に出来ることによってコンパクトなまちづくりにつながるのでは。</li> <li>凸版印刷の跡地などを活かし、歩いて暮らせるまちづくりを行なってはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県北の拠点としての役割や市街地のあり方、コンパクトなまちづくりなどに対するご意見等を踏まえ、また、市の財政状況等も考慮しながら、玉名市民が暮らしやすいと思えるようなまちづくりに関する計画を策定していきたい。(事務局)</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>新玉名駅開業による他市町への通勤の状況や東日本大震災を受けて、本市にどの程度人が移り住んできているかは分かるか。</li> <li>また、新たに定住した人々が本市に何を求めて移り住んだかは把握できるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新玉名駅の利用に関しては、以前から住んでいた人が新幹線通勤に移行したと考えられるため、定住人口の増加は多くないと思われる。どこへ通勤されているかは不明。新たな定住人口及び定住した理由等については、関係課に確認を行い、回答する。(事務局)</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市づくりの基本方針について、“自立”の項目は本計画においても重要な項目であるため、郷土愛や官民とのパートナーシップや地域間競争時代など、うまく言葉を選んで盛り込んでいったら良いのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再度内容について検討し、追加する。(事務局)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>東西軸に比べて南北軸が十分でなく、渋滞も見られるため、新たな路線を追加してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路網の整備については、分野別方針にて検討する。(事務局)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料1について、冒頭の文章に“上位関連計画も踏まえ”という記載が必要ではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>追記する。(事務局)</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針1に“一体感のあるまちづくり”とあるが、具体的にどういったイメージか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市が合併した経緯を踏まえ記載しているが、文言が分かりづらいため、表現を検討する。(事務局)</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針2に“公共交通への転換”とあるが、実際にはバス路線などの縮小などの問題があるため、今後、分野別方針の中でどのように謳い込むのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域公共交通に関しては、他計画にて検討中であり、策定後に本計画へ反映させる。(事務局)</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化への対策として、看護や福祉を計画に盛り込んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針2における“全ての人が安全・快適に生活できる都市づくり”の中に盛り込んでいる。詳細は分野別方針の中で、関係課と調整を図りつつ、都市マスの範疇で検討できる範囲で記載する。(事務局)</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>定住化対策を行なうことが、全ての分野の基盤となるので、力を入れてほしい。例えば、墓地の整備や福岡方面のベッドタウンとするなど。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定住対策に関しては、関係課と調整の上、都市計画マスタープランで検討できる範囲でキーワードを盛り込むなど記載検討する。(事務局)</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市には、福祉に関して基盤が整っている。教育機関もあり自然も豊かであることから、魅力として盛り込んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画マスタープランで検討できる範囲でキーワードを盛り込むなど記載検討する。(事務局)</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後、生活する上では“心の豊かさ”が求められるようになるため、本市の文化や自然をセールスポイントとしてはどうか。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">-</p>

NO	質 疑 ・ 意 見	回 答
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンパクトシティと衣食住のサービス強化とあるが、具体的にはどのようなバランスで考えられているのか。中心拠点に全てを集約し、地域間を交通でつなぐのか。地域拠点単位でサービスを強化するのか。もっと市民に分かりやすいように表現して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 原則として中心拠点に主な機能は集約させるが、生活する上で最低限必要な機能は地域拠点にも整備する。(事務局)</li> <li>▶ 表現が分かりづらいので、キーワードを盛り込むなどして表現を検討する。(事務局)</li> </ul>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちなか連携軸の定義について、主にゾーン間を結んでいることから、その旨を記載すると分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 将来都市構造図について再整理を行う。(事務局)</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>分野別方針について、「河川・海岸」というのは「自然環境」でまとめられるのではないかと。また、分野別方針はハード的なものが多いので、良ければこれから高齢化社会に入るので「教育、福祉」といったソフト面に関する項目も追加できるかどうか検討して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 分野別方針に関する項目等については、都市計画マスタープランで検討できる範囲でキーワードを盛り込むなど再度検討する。(事務局)</li> </ul>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針1の“農地の保全・活用”に関する記載が他の項目と比べて細かいように思われる。分野別方針での検討でよいのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 分野別方針での記載とする。(事務局)</li> </ul>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針2の“景観に配慮したまちづくり”に関して、新玉名駅周辺について現在景観に配慮した取組を行なっているが、一定規模以下となると県も指導することが出来ない。今後も継続して全体的な景観保護に努めていくために、市としても対策等を検討して欲しい。景観行政団体になり、景観計画の策定など。</li> <li>景観条例を駅前開発対象地区にかけてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 県及び庁内の関係課と連携・調整し、新玉名駅周辺をはじめとした玉名市の景観保護に関する手法等について検討する。(事務局)</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>軸の定義について、具体的にどこどこを結んでいるか示したほうがよい。広域連携軸も、近隣市町と福岡など広域と結んでいる路線とでは意味合いが変わってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 将来都市構造図について再整理を行う。(事務局)</li> </ul>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題については、都市構造図(ゾーン、拠点、軸)を設定した上で見える点もあるので、再度抽出する必要がある。(菊池川・南廻りバイパス等)</li> </ul>	
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域拠点以外の集落についても、今後検討していく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 都市構造図にどこまで位置づけるかを検討した結果、今回は地域拠点までとしている。集落に関しては、分野別方針の中で検討していく。(事務局)</li> </ul>
21	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史に関する内容が盛り込まれていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 本市にとって重要な要素であるので、計画の中にも反映させる。(事務局)</li> </ul>

NO	質 疑 ・ 意 見	回 答
2 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心拠点、地域拠点以外の拠点は簡素化できるように思うので、見直してはどうか。例えば、観光交流拠点など。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 拠点に関しては、土地利用図とのバランス等も考慮した上で検討する。(事務局)</li> </ul>
2 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートの結果では、“避難路の確保”を求める割合が高いが、盛り込まれているか。併せて、災害時の空き家の活用も検討してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 防災等に関する事項については、現在、策定されている玉名市防災基本計画をはじめ他の関連計画等と調整しながら、都市計画の中へ反映させる。(事務局)</li> </ul>
2 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熊本県の防災計画また有明地区の防災計画もあるが、大規模災害が発生した場合、熊本県周囲より緊急消防援助隊や自衛隊などの各種災害応援基本団体が入ってくると考えられる。これら救助者の進出拠点及び避難者の避難拠点について、都市マスでの計画（例えば新設の公園等）を受けて指定を検討する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 公園に関する事項及び防災等に関する事項については、現在、策定されている玉名市防災基本計画をはじめ他の関連計画等と調整しながら、都市計画の中へ反映させる。(事務局)</li> </ul>

### (3) その他

- ・ 次回の策定委員会は、11月頃を予定している。詳細については、再度連絡を行う。
- ・ 当委員会の傍聴希望者の受入については要綱に記載されていないが、第9条「この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。」とあることから、今後傍聴について受入れてよいか。
  - 一同の同意を頂いた。

以上